

日本人の2人に1人ががんになる時代  
がんに関係な人はいません

# がん 検診

私たちにできることは早期発見！早期治療！  
受けましょう命を守る大切ながん検診

**令和6年度 御殿場市 各種検診受診ガイド**

連絡・問い合わせ先

御殿場市 保健センター（御殿場市役所 健康推進課） 電話0550-70-7765

# 1 がん検診のススメ

早期にがんを見つけるために  
がん検診を継続して受けてください

## 各種検診の申込みから受診のながれ

### 申込み

●同封の各種検診受診申込書に記入して御殿場市保健センターへ返送してください。

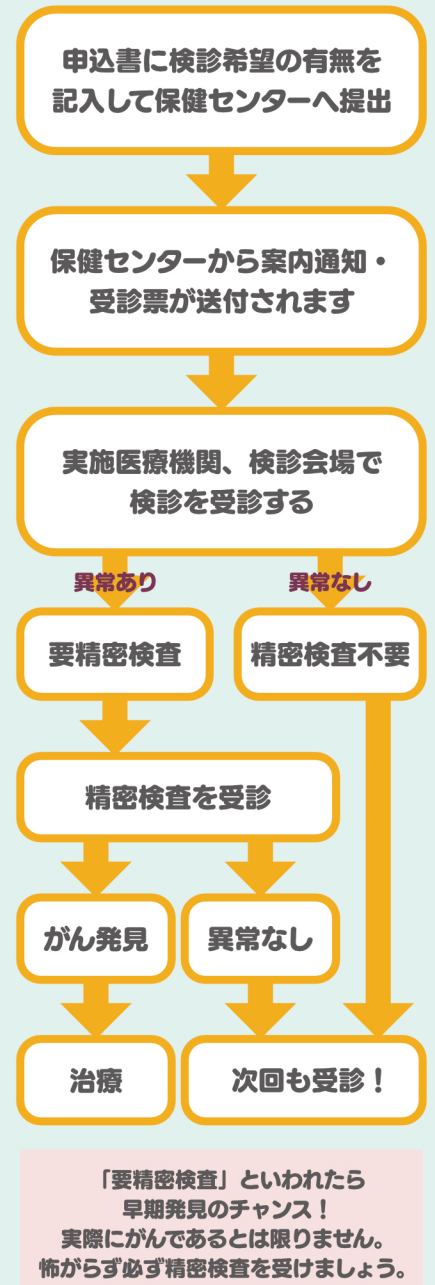
- 検診対象年齢の方のみ氏名が印字されています。  
(男性：30歳以上 女性：20歳以上)
- 受診対象となる検診は空欄になっています。  
**受診希望する検診は 1、希望しない検診は 2** を記入。  
※あらかじめ「0」が印字されている検診は受診対象でないため受診できません。
- キリトリ線で切り離し、申込書をポストへ（切手貼付不要）。

### 受診

- 申込みいただいた検診について、検診実施時期にあわせて検診案内通知・受診票が郵送されます。
- 受診票を持参し、実施医療機関、検診会場で受診してください。

### 注意事項

- 市の実施する検診は同一年度内に同じ検診を2回受けることはできません。
- 各種検診は自覚症状のない方を対象に実施しています。  
自覚症状がある場合は保険診療にて医療機関を受診してください。



## 検診にはメリットとデメリットがあります。正しく理解して受診しましょう。

多くのがんを見つけられる検診が必ずしも良い検診とは限りません。  
がん検診にはメリット（利益）のみならず、デメリット（不利益）もあります。  
国が推奨し市が実施している各種検診は、受診間隔や対象年齢を守って定期的を受診すれば、死亡の可能性が減少するといったがん検診のメリットが、デメリットを上回ることが科学的に証明されているものです。

### メリット

- 早期発見・早期治療により命を守る。
- 健康な人が対象のため早期で見つかりやすい。
- 健康な人が対象のため治療の負担が少なくて済む。
- 「異常なし」が確かめられると安心する。

### デメリット

- がんが100%見つかるわけではない。
- がんでないのに「がんの疑い」と判定されたり、健康や生命に影響しない微小ながんを見つけてしまうことで、余計な検査や治療の負担が生じる。

2

## がん検診等の種類・内容

市で実施している がん検診、がん検診以外の検診（健診）を紹介します

※年齢は令和6年度中（2024年4月～2025年3月）に達する年齢で表記しています  
 ※費用はそれぞれの記載のとおりですが、70歳以上やその他条件に該当する人は無料です。  
 詳しくは、申し込んだ検診ごとに送付される個人通知をご確認ください。

### 胃がん検診（内視鏡）

**内 容**

問診・胃内視鏡検査

**対象年齢**

50歳以上の偶数年齢の人

**自己負担額**

3,000円

のどの奥を麻酔するための薬を飲んでから鼻や口から内視鏡を挿入し、胃の中を直接観察します。胃の中の小さな病変を見つけることができます。

### 胃がん検診（バリウム）

**内 容**

問診・胃部エックス線検査

**対象年齢**

30歳以上の人

**自己負担額**

800円

コップ1杯程度のバリウムを飲み、胃袋にバリウムを付けて、さまざまな角度からエックス線撮影をします。

●対象年齢が、内視鏡検査・バリウム検査の両方対象となる方は、どちらか一方の検査を選んでください。

### 肺がん・結核検診

**内 容**

問診・胸部エックス線検査

**対象年齢**

30歳以上の人

**自己負担額**

無料

肺がん・結核検診の胸部X線検査、胃がん（バリウム）検診の胃部X線検査とはレントゲン撮影のこと。撮影した画像は複数の医師が別々に確認し、がんの影が写っていないか調べます。



肺がんは日本人のがん死亡数第1位。最大の原因はタバコです。胸部エックス線検査は気軽に受けられる検査で、肺がんの影が写っていないか調べます。また、肺がん・結核検診の問診中、肺がん高危険群に該当する方は喀痰検査をおすすめします。

## 大腸がん検診

### 内 容

問診・便潜血検査

### 対象年齢

30歳以上の人

### 自己負担額

400円

便が大腸のがんやポリープなどの表面と接触することによって付着した、目に見えない出血の有無を調べます。  
受付場所で専用の検査容器を配布します。  
2日間便を採取して提出してください。

## 乳がん検診 マンモグラフィ

### 内 容

問診・マンモグラフィ

### 対象年齢

40歳以上の偶数年齢の女性

### 自己負担額

1,600円

早期の乳がんは自覚症状がないことが多いため検診を定期的に受診することが重要です。  
専用のエックス線装置で左右の乳房を片方ずつ挟み、圧迫して撮影します。  
触診だけでは発見できない、小さなしこりを診断することができる検査法です。

※妊娠中は受診できません

## 前立腺がん検診

### 内 容

問診・血液検査

### 対象年齢

50歳以上の男性

### 自己負担額

1,000円

血液検査により血液中のPSA値を調べます。  
PSAは前立腺だけが作り出すタンパク質の一種で、がん細胞は多量のPSAを血液に放出するため、PSAの数値が高くなります。  
発見のきっかけとなる一つの指標です。

## 子宮がん検診

### 内 容

問診・視診・内診・細胞診

### 対象年齢

20歳以上の女性

### 自己負担額

頸部1,000円 頸体部1,500円

子宮頸がんは20代後半から増加する女性特有のがんです。子宮の入口近く（子宮頸部）にできます。  
視診、内診は医師が子宮頸部や膣の状況を診察します。細胞診は専用のブラシで子宮頸部の細胞をこすって採取し、顕微鏡で調べます。

## 🚩 肝炎ウイルス検診

### 内 容

問診・B型肝炎ウイルス検査  
C型肝炎ウイルス検査

### 対象年齢

40歳以上で肝炎ウイルス検査の  
受診歴がない人

### 自己負担額

900円

肝臓がんで死亡する約9割はB型・C型肝炎ウイルスによるものです。現在の医療体制、衛生環境において、日常生活でB型・C型肝炎ウイルスに感染することはほとんどないため、一度だけ検査を行います。  
検査は、採血をしてB型・C型肝炎ウイルスに罹患しているかを調べます。

## 🚩 骨粗しょう症検診

### 内 容

問診・骨塩定量の測定等  
※測定方法は医療機関によって異なります

### 対象年齢

40,45,50,55,60,65,70歳の  
女性

### 自己負担額

1,000円

骨は常に古い骨を壊し、新しい骨を作っています。長年の生活習慣などにより、骨が生まれ変わるサイクルのバランスが崩れると、骨の量が減ってスカスカになり骨折を起こしやすくなってしまいます。この骨粗しょう症による骨折は、特に高齢者の寝たきりの原因にもなります。

## 🚩 特定健康診査・後期高齢者医療健康診査

### 内 容

問診・診察・血液検査・尿検査・心電図検査等

### 対 象 者

御殿場市国民健康保険に加入している40歳以上の人  
および後期高齢者医療制度に加入している人で申し込みは不要

### 自己負担額

500円

国が定めた年に一度の健康診断です。  
生活習慣病は自覚症状なく進行し、命に関わる大きな病気を起こす可能性があります。  
生活習慣病の予防と早期発見のための検査をまとめて受けることができます。

### 連絡・問い合わせ先

国保年金課 電話0550-82-4121

特定健診、後期健診に関する  
最新の情報は市ホームページ  
で確認できます



※健診当日に御殿場市国民健康保険、後期高齢者医療制度に加入している人が対象です。  
社会保険等に新たに加入した人は受けられません。加入している健康保険組合等にお問い合わせください。

3

# がん検診等早見表

市で実施している がん検診、がん検診以外の検診（健診）の一覧表です

※年齢は令和6年度中（2024年4月～2025年3月）に達する年齢で表記しています

20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳	75歳以上	
												胃がん検診（内視鏡） ●実施時期…5月～2月 ●対象…50歳以上の偶数年齢の人 ●費用…3,000円
												胃がん検診（バリウム） ●実施時期…8月～12月 ●対象…30歳以上の人 ●費用…800円
												肺がん・結核検診 ●実施時期…4月～7月 ●対象…30歳以上の人 ●費用…無料
												大腸がん検診 ●実施時期…4月～10月 ●対象…30歳以上の人 ●費用…400円
												乳がん検診 マンモグラフィ ●実施時期…4月～3月 ●対象…40歳以上の偶数年齢の女性 ●費用…1,600円
												子宮がん検診 ●実施時期…4月～3月 ●対象…20歳以上の女性 ●費用…頸部1,000円 …頸体部1,500円
												前立腺がん検診 ●実施時期…6月～10月 ●対象…50歳以上の男性 ●費用…1,000円
												肝炎ウイルス検診 ●実施時期…6月～10月 ●対象…40歳以上で受診歴がない人 ●費用…900円
												骨粗しょう症検診 ●実施時期…9月～10月 ●対象…40,45,50,55,60,65,70歳の女性

症状のある人は、検診を受けるのではなく すぐに医療機関を受診してください。  
また、検診の希望部位を経過観察中、または、がん治療中の方は受診できません。

- 検診を受ける際は、送付された検診案内通知と受診票等を確認のうえ、受診当日は該当検診の問診票、保険証など氏名・住所・年齢が確認できるものを持参してください。
- 市の実施する検診は、同一年度内に同じ検診を2回受けることはできません。
- 最新の検診情報は御殿場市ホームページ [各種検診] でご確認ください。



御殿場市ホームページ  
各種検診

## 連絡・問い合わせ先

御殿場市 保健センター（御殿場市役所 健康推進課）  
〒412-0027 御殿場市西田中237-7 電話0550-70-7765